ホッとさぽーとだより

神奈川県立伊勢原支援学校
連携支援グループ　地域支援・相談班
令和6年3月発行　No. 6

今年度の相談業務に関するご報告

伊勢原支援学校は、地域のセンター的機能として、

① 定期巡回相談（1年に数回、地域の学校を訪問し、授業観察や研修会を通して学校全体のスキルアップを目指します。）

② 巡回相談（ご相談があった学校へ訪問し、授業観察やケース会を通して今後について考えます。）

を実施しました。

校内では、校内の相談内容に合わせて、

③ 専門職ブロック内活用（近隣の特別支援学校に在籍する言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、心理士を学校にお呼びして専門的な視点から児童生徒を見ていただきます。）

を実施しました。この他にも、地域の学校の先生方や保護者からの電話や来校相談も承っています。

今年度の件数は、

① 定期巡回相談　7校　15件

② 巡回相談　13校　20件

③ 専門職ブロック内活用　言語聴覚士　5件、理学療法士　3件、作業療法士　3件、臨床心理士　7件

でした。定期巡回相談や巡回相談では、地域の幼稚園、小学校、中学校、高校へ訪問させていただきました。

また、専門職ブロック内活用ST（言語聴覚士）相談では、平塚ろう学校の先生に来校していただき、本校の教職員向けに摂食に関する研修をしていただきました。今回はその研修でわたしたちが気づいたことや学んだことについてお伝えします。

摂食研修を受けて・・・

ただ食事をするだけでなく、子どもにあった食具や正しい姿勢、食事の形状など、気を付けるポイントが多くあるのだと改めて考えることができました。

偏食のある児童生徒になるべく多くの食材を食べてもらいたいと試行錯誤していましたが、それだけではなく、美味しく食べるということが大事ということを改めて学びました。

作品展示に関するご報告

今年度も様々な場所で伊勢原支援学校の作品を展示していただきました。作品を見に来た方々からは「支援学校の作品素敵だね」「すごいね」という声が聞こえてきました♪

伊勢原福祉展

成瀬公民館まつり

あつぎアート展

この他にも、愛甲石田駅南口ロータリーふれあい祭り、平塚ハローワーク掲示板に作品写真の掲示などをさせていただきました。

最後に・・・

地域支援・相談班では、校内外の児童生徒や保護者、教員の相談を受け付けています。

気になることがありましたらお気軽にご相談ください。一人で抱え込まずに一緒に考えていきましょう。

相談先

<地域支援・相談班>電話/0463−93−7298（直通）

Mail/sodan-isehara-sh@pen-kanagawa.ed.jp